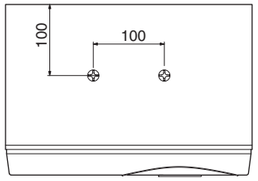
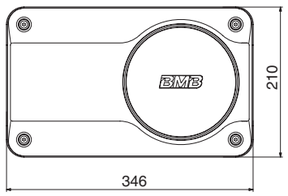
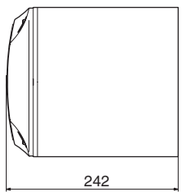
仕様

方式 …… 2 ウェイ 2 スピーカーシステム防磁型
エンクロージャー形式…… 位相反転式ブックシェルフ型
　低音用（ウーファー） …… 16cm コーン型
　高音用（トゥイーター）…マルチセルラーホーン付8cmコーン型
公称インピーダンス…… 8 Ω
再生周波数帯域…… 50Hz ～ 20,000Hz
出力音圧レベル…… 88dB/W/m
許容入力
　最大入力 …… 200W
　定格入力 …… 80W
クロスオーバー周波数…… 3000Hz
外形寸法……346（幅）× 210（高さ）× 242（奥行）mm
重量…… 5.5kg（1 個）
付属品……取扱説明書（本書）× 1
　…… 吊り金具× 4
　…… 取付ネジ (M4 × 20) × 8

外形図



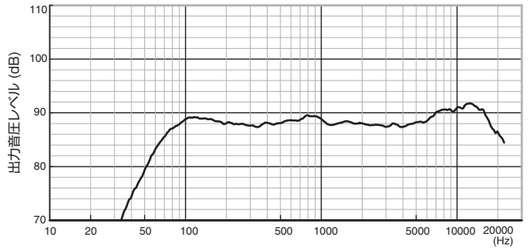




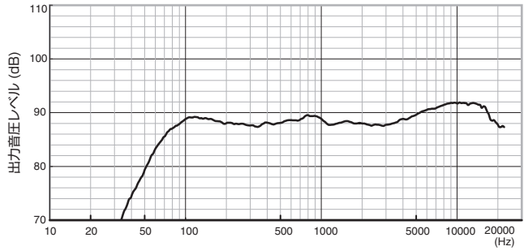
●上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

標準特性

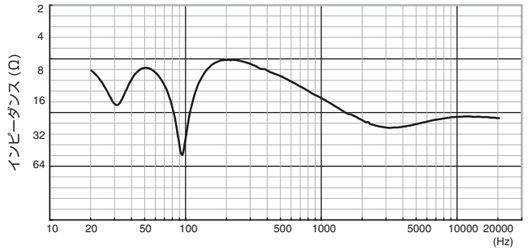
出力音圧周波数特性（FLAT ポジション）



出力音圧周波数特性（TREBLE ポジション）



インピーダンス特性



株式会社 BMB

(60-300-013-04)

BMB USEN GROUP

スピーカーシステム
CS-210

取扱説明書

このたびはBMBスピーカーシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機器の機能を充分に発揮させ、効果的にかつ安全に御利用いただくため、この「取扱説明書」をご使用前に最後までお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。絵表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△ 記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。
● 記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。
⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

■故障したままの使用はしない

電源プラグをコンセントから抜く
●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに接続機器の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

■改造しない

分解禁止
●本機器を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■水のかかるところに置かない

水場での使用禁止
●本機器に水がはいったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■水の入った容器を置かない

禁止
●本機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く
●万一、本機器の内部に水などが入った場合は、まず接続機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■中に物を入れない

電源プラグをコンセントから抜く
●万一、本機器の内部に異物が入った場合は、まず接続機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■設置上の注意

禁止
●壁や天井の設置は、本機器の質量（重量）に十分耐える強度があることを確認してから取り付けてください。強度不足の場合、スピーカーやスピーカーハンガーの落下によって、けがや破損の原因となります。

禁止
●ぐらついた台の上や傾いた所、振動・衝撃の多い所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■設置上の注意

禁止
●移動させる場合は、パンチングネットやスピーカーユニットに手をかけないでください。けがの原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜く
●移動させる場合は、接続機器の電源スイッチを切り、必ず接続プラグをコンセントから抜き、スピーカーコードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

禁止
●本機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止
●本機器の上に10kg以上の重いものや外枠からはみでるような大きなものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■次のような場所に置かない

禁止 ●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットなどに悪い影響をあたえ火災の原因となることがあります。

禁止 ●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止 ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■接続について

⚠ ●本機器を他のオーディオ機器、テレビ等の機器と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。火災や感電、破損の原因となることがあります。

■使用上の注意

⚠ ●音源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

禁止 ●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカー等が発熱し、火災や感電の原因となることがあります。

禁止 ●スピーカーの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

禁止 ●キャッシュカード、フロッピーディスクなど、磁気を利用した製品を近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で製品が使えなくなったり、データが消失することがあります。

禁止 ●許容最大入力を超える過大入力を入れないでください。故障や破損の原因になることがあります。

■お手入れについて

禁止 ●外装をベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くで殺虫剤を散布することは避けてください。表面を傷める原因となりますので、お手入れは必ず柔らかい布で乾拭きしてください。

⚠ ●汚れがひどい場合は、約5〜6倍に薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れを落し、さらに乾いた布で湿り気を拭き取ってください。家具用ワックスやクリーナーなどは表面を溶かしたり、変色させることがありますので、使用しないでください。

⚠ ●柔らかい布または乾いた布でホコリやゴミなどを軽く拭き取るようにしてください。

ご使用の前に

●このスピーカーシステムの公称インピーダンスは8Ωです。アンプなど接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従ってお使いください。

●配線はアンプやカラオケ機器の電源を必ずOFFにしてから行ってください。

●グラフィックイコライザーで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎないでください。

●小出力アンプで無理に大きな音を出さないでください。（アンプの高周波歪が増え、トゥイーターを破損する事があります。）

●振動板は、外力により強い衝撃を与えますと破損する事がありますので、ネットをはずしたりして振動板には手を触れないでください。

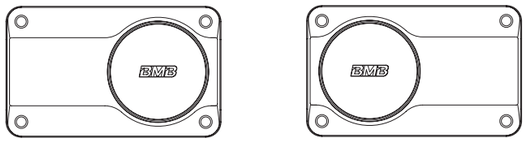
●破損や音が出ないなど故障や修理が必要な場合は、販売店または取扱店にご相談ください。

設置方法について

●CS-210にはL,Rがあります。音像定位を重視される場合には、右図の推奨配置でお聴きください。

●キャビネット天面にM8ボルトナットを100mmピッチで準備していますので、本規格に適合した天吊り金具をご利用いただけます。取付ネジはスピーカーに添付されているものをご利用ください。（天井や壁などへの設置については天吊り金具の取扱説明書をお読みください）

●天井または壁の材質・厚みが確認できない場合は、専門の取り付け業者に依頼してください。

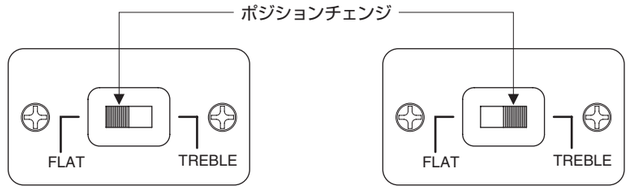


L　推奨配置　R

●CS-210は防磁設計されていますのでTVの近くで使用する事ができますが、TVの種類や設置の仕方によって画面に色ムラを生じる場合があります。その場合はスピーカーをTVから若干はなして設置してください。又、近くに磁石や鉄などの磁性材料が置かれている場合には、本機との相互作用によりTVに色ムラが発生する場合がありますのでご注意ください。
TVからスピーカーをはなしても色ムラがとれない場合は、一度TVの電源を切り、15〜30分後に再び電源をいれてください。
TVの自己消磁機能により色ムラが改善されます。

音質設定について

●CS-210はFLAT（フラット）またはTREBLE（トレブル）の2タイプの音質が選べます。フラットポジションは全ての楽曲に向いた音質になっておりますが、設置場所などの影響により、中高音帯域が不足ぎみの場合は、トレブルポジションを選択してください。切替スイッチは、スピーカーシステムの裏側にあります。



FLAT ポジション　TREBLE ポジション

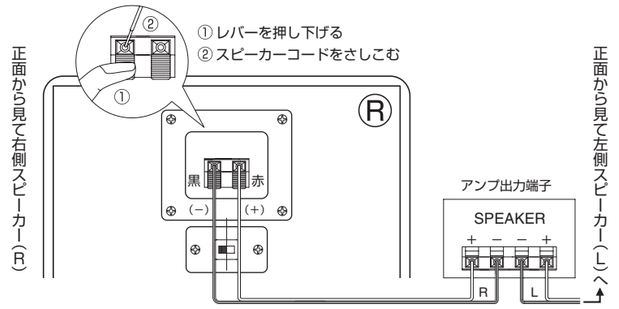
ステレオアンプとの接続

1. ステレオアンプの電源スイッチを切ってください。
2. スピーカーシステム裏側の入力端子へスピーカーコードを接続します。なお、入力端子の極性は赤がプラス(+)、黒がマイナス(−)です。
3. スピーカーコードをアンプのスピーカー出力端子に接続します。（詳しくはステレオアンプの取扱説明書に従ってください）

●端子に接続したあとコードを軽く引いて、コードの先端が端子へ確実に接続されている事を確かめてください。不完全な接続は、音が途切れたり、雑音の出る原因となります。

●コードの芯線がはみ出して芯線同士が触れたりするとステレオアンプに過大な負担が加わって動作が停止したり故障することがあります。

●ステレオアンプへ本機器の極性（＋, −）を間違えてつないだ場合、低音が不足したり、音の定位が無くなって正常なステレオ効果が得られなくなります。



パンチングネットの着脱

●CS-210は前面のパンチングネットを取り外すことができます。

●取外しや取付けの際にはパンチングを変形させないようにご注意ください。

壁吊り金具の使い方

●CS-210には壁吊り金具が付属しております。壁にかける際にご利用ください。（取り付ける壁の強度を十分にご確認ください）

取り付け方法

●スピーカーシステム裏側に、付属の吊り金具を取付ネジで取り付ける。

●壁側用のネジは付属しておりません。ネジはご用意願います。